

令和元年（2019年）9月那覇市議会定例会

一般質問発言通告書（1日目）

令和元年9月10日（火）

※1人当たり15分間（答弁を除く）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
1	西中間 久枝 (日本共産党) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 市民プールのバリアフリーについて 2 図書行政について 3 高齢者等や生活保護世帯のクーラー設置について 4 障がい福祉について	(1) 那覇市の障がい者（手帳別）総人数について伺う (2) 障がい者の利用実績について伺う (3) 障がい者の利用料について伺う 読書バリアフリー法について当局の見解を伺う (1) 生活保護の現状について、人数、世帯数・割合、年齢構成について伺う (2) 生活保護の家具・什器費でのクーラー設置と生活福祉資金貸付の利用実績を伺う (3) 高齢者の熱中症対策について見解を伺う 相談支援事業について (1) 相談支援事業は、障がい者の生活全般に係る相談であり、その充実が求められている。事業の対象と目的、内容と評価、活動実績について伺う (2) 計画相談支援専門員の要件は何か、説明を求める
			【答弁を求める者】 関係部長

一般質問（1日目） 令和元年9月10日（火）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
2	<p>前田千尋 (日本共産党)</p> <p>質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)</p>	<p>1 市営住宅について</p> <p>2 中心商店街の活性化について</p> <p>3 消費者相談行政について</p> <p>4 新商品開発支援事業について</p>	<p>農連市場地区防災街区に建設中の樋川市営住宅について</p> <p>(1) 樋川市営住宅の建設の進捗、公募の状況と抽選について問う（申込み状況、倍率）</p> <p>(2) 樋川市営住宅棟の建物内に設置される保育所の定数と樋川市営住宅入居世帯からの入所について問う</p> <p>(3) 市営住宅の駐車場について問う</p> <p>(1) 第一牧志公設市場再整備事業について</p> <p>① 移転後の状況と対応について問う</p> <p>② 旧公設市場周辺へのにぎわいを創出する対策について問う</p> <p>(2) アーケードについて 旧公設市場周辺のアーケードの今後について問う</p> <p>未成年のネットトラブルを防ぐ取り組みについて</p> <p>(1) トラブルの内容と全国、沖縄県、本市の現状を問う</p> <p>(2) トラブルを未然に防ぐための取り組みについて問う</p> <p>(1) 新しい那覇市のお土産について問う</p> <p>(2) 龍柱会議キャラクターの活用について問う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

一般質問（1日目） 令和元年9月10日（火）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
3	<p>下地 敏男 (ニライ)</p> <p>質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)</p>	<p>1 水道行政について</p> <p>2 防災行政について</p>	<p>2016年12月定例会で普天間飛行場内市有地の一日も早い返還を求めることを質問した。当局答弁は日米地位協定に基づき国と賃貸借契約を締結し賃貸料は年額約640万円である。令和元年6月定例会で本員は嘉手納、普天間米軍基地を汚染源とする有機フッ素化合物による水道水汚染について質問した。県企業局によると北谷浄水場からの給水人口11万人、世帯数5万6千世帯の水道水の安全性は確保されている。本市は有機フッ素化合物に関する情報を積極的に収集していく旨の答弁があった。一方今議会においても「水源地等の有機フッ素化合物の対策に関する意見書」が全会一致で採択された</p> <p>大戦で中断した本市の水道事業は戦後1954年4月、泊浄水場が返還され復活し、普天間飛行場内の字大山嶽之佐久原、字神山黒数原2筆を水源保護用地として所有し大山のたーんむ畑を取水源に泊浄水場を経て給水を開始した。その後1988年3月、同浄水場は廃止された。以降、県企業局から浄水を購入し現在に至る。普天間飛行場内の市有地の上記2筆の現状等について伺う</p> <p>平成30年度版那覇市の観光統計によると入込観光国内客数は6,337,113人。外国客数2,367,614人で観光客の1/3近くを外国人が占めるようになっている。2回以上のリピーター率は74.6%。10回以上のヘビーリピーターが20%を超えている。本市の観光全体に対する期待度も90.1%と高く、満足度も93.0%と高い。本市への再訪意向は非常に高く97.1%に上る。一方、災害時や台風時における防災・避難情報に対する評価については評価する18%、評価しないが3.9%になっており、観光客の安全、安心の確保が大きな課題としてある。本市も会員である中核市市長会においても取り組むべき課題の解決に向けた「災害対応・防災力の強化プロジェクト」を進めている。その内容について伺う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		3 福祉行政について	<p>高齢化に伴う認知症の人の増加がある。国はその対策として認知症施策推進大綱を策定した。令和元年6月18日、本市においても「地域の中で支えあい、高齢者がいきいきと、安心して暮らせるまち」の理念の下、第7次なは高齢者プランが進行中である</p> <p>以下質問する</p> <p>(1) 認知症対策について</p> <p>(2) 認知症の人が認知症の人を介護する認・認介護の実態について本市の取り組みを伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、上下水道事業管理者、関係部長</p>

一般質問（1日目） 令和元年9月10日(火)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
4	大山 孝夫 (自民党) <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">質問方式</div> 総括質問方式 (質問席のみ)	1 自衛隊那覇基地の火薬庫について 2 教育（スポーツ）行政について 3 消防行政について	自衛隊の火薬庫の安全性に対する市長見解について 那覇市の学校及びクラブチーム等が沖縄県本島外へ大会に参加する場合の助成について (1) 豊見城市内で発生した倉庫火災における出動実績と費用について (2) 「#7119」について
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（1日目） 令和元年9月10日（火）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
5	<p>上原 仙子 (なはのみらい)</p> <p>質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)</p>	<p>1 協働によるまちづくりについて</p> <p>2 男女共同参画について</p> <p>3 カラス対策について</p> <p>4 保安灯電気料補助金について</p> <p>5 学校施設整備について</p> <p>6 泊高橋の歌碑について</p>	<p>去る8月27日、なは市民活動支援センターが主催して「協働のNEXTステージを考える」と題した講座が開催された</p> <p>(1) 本講座の目的と内容、成果について伺う</p> <p>(2) 協働のNEXTステージについて、市長の見解を伺う</p> <p>(1) 第4次男女共同参画計画の策定が進められているが、第3次男女共同参画計画との違いは何か伺う</p> <p>(2) 平和交流・男女参画課の業務内容と職員体制について伺う</p> <p>昨年6月定例会での質問に対し、カラスに関する実態調査や対策は行っていないが、情報共有をしながら状況把握に努めているとの答弁があった。その後のカラスの状況について伺う</p> <p>(1) 保安灯の定義と保安灯設置等事業補助金の概要について伺う</p> <p>(2) 商店街が補助の対象から外れる理由を伺う</p> <p>小禄小学校屋外倉庫等建設事業及び小禄小区児童クラブ活動拠点整備事業の進捗状況と今後の予定について伺う</p> <p>泊高橋の護岸の亀裂のため移設された歌碑と灯籠について、現在の管理状況と今後の周辺整備について伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

一般質問（1日目） 令和元年9月10日（火）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
6	<p>中村 圭介 (無所属の会)</p> <p>質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)</p>	<p>1 人権を尊重したまちづくりについて</p> <p>2 子どもの貧困対策事業について</p>	<p>(1) ブラックバイト、児童虐待、いじめ、合理性に乏しい校則など、子どもの権利を取り巻く問題が多く取りざたされている。また、教育機会確保法など学校の在り方についても変化が求められている。子どもの権利条約の理念に基づいた条例の制定が必要ではないか。見解を問う</p> <p>(2) 子どもの権利に関する行動計画を策定してはどうか。当局の見解を問う</p> <p>(1) 寄り添い支援員について</p> <p>① 活動実績と課題を問う</p> <p>② 学校側からの連携の取り組みを問う</p> <p>③ つなぐ先の支援団体との連携の取り組みを問う</p> <p>(2) 子育て世帯自立支援員の活動実績と総括を問う</p> <p>(3) 児童（子ども）自立支援員について</p> <p>① 活動実績と課題を問う</p> <p>② つなぐ先の支援団体との連携の取り組みを問う</p> <p>(4) 学校のプラットフォーム化の進捗と課題について、学校を所管する教育長の見解を問う</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

一般質問（1日目） 令和元年9月10日（火）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
7	<p>野原 嘉孝 (公明党)</p> <p>質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)</p>	<p>1 文化行政について</p> <p>2 防災・減災対策について</p> <p>3 教育行政について</p> <p>4 泊漁港の再整備について</p> <p>5 公共交通の利用モラルについて</p>	<p>県都那覇市の更なる振興発展のためには、文化を基盤とした取り組みが必要である。文化行政について以下伺う</p> <p>(1) 琉球文化の殿堂・御茶屋御殿復元へ向けた取り組みについて</p> <p>(2) 新文化芸術発信拠点施設整備事業及び周辺道路整備の進捗状況について</p> <p>(3) 文化振興基本条例及び文化振興基本計画策定の準備状況について</p> <p>近年、記録的な大雨による被害が多くみられる。想定外の大雨に対応する都市整備が必要である。本市の水害対策について以下伺う</p> <p>(1) 浸水警戒地域の現況と対策</p> <p>(2) 真嘉比遊水地の整備目的と効果</p> <p>(3) 道路整備計画における水害対策</p> <p>各学校によって補助教材の種類、数量に違いがあるが、その取り扱いと課題について伺う</p> <p>「泊漁港経済効果分析調査事業」が全額補正減となったようだが、その理由及び再整備計画の課題について伺う</p> <p>モノレールやバスの「優先席の案内」の車内アナウンスを工夫して欲しいとの市民の声がある。モラル等の協力呼びかけについて現状を伺う</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長</p>

一般質問（1日目） 令和元年9月10日(火)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
8	上里直司 (なは立志会) <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">質問方式</div> 一問一答方式 (質問席のみ)	1 防災及び教育行政について 2 スポーツ振興及び教育行政について 3 文化財行政について	(1) 局地的豪雨、集中豪雨時に市民が取るべき防災上の対応について伺う (2) (1)の状況下で、登校する児童生徒の安全確保対策について伺う 小中学生の体力測定実施の意義とそのデータの活用について伺う (1) 来年、「琉球王国のグスク及び関連遺産群」が世界遺産に登録されて20周年を迎えるが、登録後の首里城(国営公園)と玉陵の入場者数の推移について伺う (2) 世界遺産の今後の課題及び記念事業への取り組みについて伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長